

## 2020年度第2回鋼材規格三者委員会（書面審議）議事録

1. 日時： 2021年9月8日（水）～9月27日（月）

2. 場所： 書面審議

3. 出席者：（敬称略）

（委員長）榎 委員長（東京大学）

（副委員長）緒形 副委員長（物質・材料研究機構）、田中 副委員長（東京理科大学名誉教授）

藤原 副委員長（EMF応用計測）

（委員）相川（日本水道協会）、伊藤（ISO/TC 156国内対応委員会委員長）、岩田（建築研究所）、  
小野（日本分析化学会）、小野田（日鉄SGワイヤ）、加藤（日本金属継手協会）、  
木村（大同特殊鋼）、熊井（日本検査キューエイ）、栗原（日本伸鋼協会）、  
桑原（東京農工大学）、近藤（日本自動車工業会）、種物谷（高圧ガス保安協会）、  
下津佐（神戸製鋼所）、高木（三菱マテリアル）、竹内（東京工業大学）、  
田之上（IHI）、堤（日本規格協会）、戸上（日本アルミニウム協会）、富山（土木研究所）、  
中澤（JFE スチール）、野呂（日産アーク）、林（元理化学研究所）、  
富士原（日本試験機工業会）、松本（和）（日本海事協会）、松本（聡）（日本製鉄）、  
山口（九州工業大学）

（委員長・副委員長・委員計30名）

（関係者）伊藤・大竹（経済産業省）、中田・檜原山口（国土交通省）

（関係者計4名）

（幹事）石川（日本鉄鋼連盟）

（事務局）寺澤、阿部、井田、木村、楠野、玉田、山本、越川（日本鉄鋼連盟）

（事務局計8名）

### 4. 議題と配布資料

下記の規格改正のためのJIS案の審議。

JIS G 0551（鋼－結晶粒度の顕微鏡試験方法）（資料1-1）

JIS G 1201（鉄及び鋼－分析方法通則）（資料1-2）

JIS Z 2246（ショア硬さ試験－試験方法）（資料1-3）

JIS Z 2247（エリクセン試験方法）（資料1-4）

JIS Z 2248（金属材料曲げ試験方法）（資料1-5）

### 5. 決議年月日

2021年9月28日（火）

## 6. 結果

委員30名による書面審議の結果、いずれの審議案件も下記の表に示すように賛成票30、反対票0で承認された。

審議事項	資料番号	賛成	反対	結果
JIS G 0551 (鋼－結晶粒度の顕微鏡試験方法)	1-1	30	0	承認
JIS G 1201 (鉄及び鋼－分析方法通則)	1-2	30	0	承認
JIS Z 2246 (ショア硬さ試験－試験方法)	1-3	30	0	承認
JIS Z 2247 (エリクセン試験方法)	1-4	30	0	承認
JIS Z 2248 (金属材料曲げ試験方法)	1-5	30	0	承認

各案件に対するコメントと対応は、別添のとおり。

以上